

活動報告書

【団体の概要】

事業名： 林鉄時代の林業技術を当時の杣が見せる 伐木見学＆体験in 北川村木積
 団体名： 中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会

【活動の概要】

【目的】魚梁瀬森林鉄道が走り、チェーンソー導入前（昭和30年代半ば）に活躍した伐木方法を、当時活躍した伐木手（杣）が大木を伐り、先人の知恵と技術を伝承することで、北川村や中芸地区での林業と生活の歴史、そして現在の森林の現状について、理解を深めてもらうことを目的とする。また、見学・体験することで県内の森林について考え、行動してもらうきっかけ作りとする。

【プログラム】

実施年月日：	令和3年9月26日（日）9:30～15:30		
場所：	安芸郡北川村字木積大字川島北路384番地 矢田光央所有山林		
日程：	9:30 集合（旧木積小学校） 徒歩移動（5分、約400m） 9:45 伐木山の現地着・開会式 10:00 元杣の指導のもと、立木の大径木を杣鋸で切る体験・解説あり 林業の仕事のお話など 時間変更12:30 お昼休憩（現地/トイレは旧木積小学校）地元お母さんたちお手製の弁当 堀田幸生さんによる木工作り 時間変更13:30 作業再開！切り倒したスギの「樹高と年輪当てクイズ」 ニッケイの枝切り・根掘り体験 15:00 クイズ当選発表・閉会の挨拶・解散		
募集地区：	高知県内	募集対象：	子どもから大人、親子
募集方法：	チラシ配布、当会Facebook、	参加費等：	大人2,000円／子ども（5～18歳）1,000円
参加人数：	大人 16名	子供 7名	
	スタッフ 17名	外部講師 2名	

○マスコミ等での紹介例（あれば）

①高知新聞9月27日（月）付地方面 ②NHK高知放送局「こうちいちばん」（令和3年10月4日18時放送）
 ③テレビ高知「がんばれ高知eco応援団」（令和3年10月24日11時放送）

○感想

<参加者>

大きな鋸を使って、実際に伐採作業を体験できたことが嬉しかった。

昔の杣の仕事を知る貴重な機会でした。

歴史をつないでいくというのは大切にしたい。

その他、別紙「アンケート結果」記載

<スタッフ>

【良かった点】

①子どもと親が一生懸命に伐る姿が見え、「林業技術の継承」の目標に近づけた。
 ②北川村や中芸の林業・観光などが協力し合い、同様の事業ができると前向きになった。
 ③魚梁瀬森林鉄道時代の産業や歴史が伝わったと思う。